



蔵書点検結果報告

6月に行った蔵書点検にご協力いただきありがとうございました。
 点検の結果、蔵書数 591,930 点のうち、240 点（昨年度は 260 点）の所在不明がありました。
 そのうちのほとんどが貸し出し手続きをせずに無断で持ち出されたものと思われます。
 今後も不正持ち出し防止のため、館内の見回りを強化し不明資料の発生を防ぐとともに、
 一部の資料をカウンター内で管理していきます。利用を希望する場合は、職員にお申し出ください。

【企画展示】戦争を語りつぐ 太平洋戦争 終戦から80年

2025年は終戦から80年の節目の年です。戦争の記憶を風化させないためにも戦争の恐ろしさや
 平和の大切さを後世に残していくことが重要です。今回は、原爆に関連する内容について特集します。

9月24日まで

【特別展示】敬老の日読書のすすめ

「敬老の日読書のすすめ」は、読書推進運動協議会が「心ゆたかに生涯読書」を目標に、中・高年の
 方々に読書を楽しんでいただくために進めている運動です。読書に親しんでみませんか。

9月24日まで



展示コーナーから紹介します

「よむよむかたる」 朝倉かすみ／著 文藝春秋

小樽の古民家カフェ「喫茶シトロン」には、月に一度、読書会『坂の途中で本を読む会』で老人たちが集まります。
 最年長92歳、最年少78歳、平均年齢85歳の超高齢読書サークルなので、持病の一つや二つは当たり前で、
 人の話は聞かないから予定は決まらない。そんなお年寄りサークルのお世話をするのは、店長の安田松夫28歳。
 小説の新人賞を受賞し、一冊本を出しましたが、その後は小説を書けずにいるところを叔母の美智留から頼まれ、
 「喫茶シトロン」の運営を引き継いだばかり。小説家ということを見込まれて『坂の途中で本を読む会』の会員に
 なって読書会に参加することになります。

図書館ホームページ テーマごとのリストや しろいまつち でも本の紹介をしています。

おはなしかい

3・10・17・24日

毎週水曜日 午後3時30分から
 対象：一人でおはなしが聞けるお子さん
 内容：絵本の読み聞かせ

親子おはなしかい

24日（水）午前11時から
 対象：小学校未就学児とその保護者
 内容：わらべうた、絵本の読み聞かせ



朗読の会「もえぎ」主催

大人のための朗読会

～ライブで朗読を聴いてみませんか～

5日（金）午後1時30分から
 文化センター2階研修室

暮らしの中に図書館を

